



次世代開拓研究ユニット(宇治地区)

Kyoto University Pioneering Research Unit for Next Generation

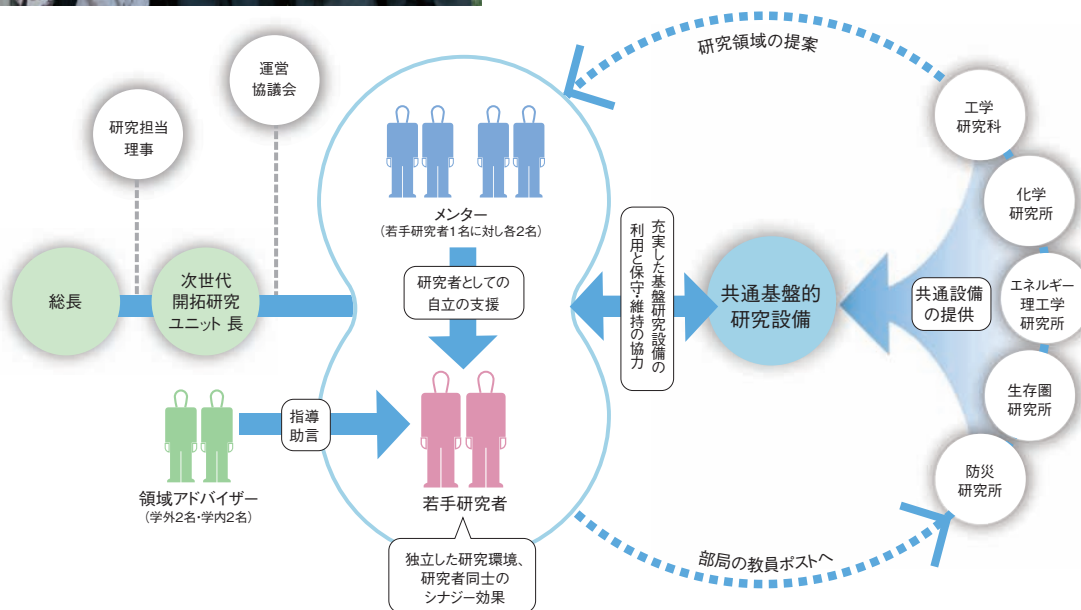
次世代開拓研究ユニットは工学研究科、化学研究所、エネルギー理工学研究所、生存圏研究所、防災研究所が協力して、採用された若手研究者の実験研究スペース等を整備し、共通的研究設備を積極的に開放しています。

京都大学における 新たなキャリアパスの モデルを創造する



次世代開拓研究ユニットは、科学技術振興調整費(若手研究者の自立的な研究環境整備促進プログラム、平成18年度～平成22年度)への京都大学からの応募課題「新領域を開拓する独創的人材の飛躍システム」の採択を受け、平成18年7月31日に設置されました。本ユニットでは、「新規分野の開拓に挑戦する若手研究者による創造研究の推進および異分野間の融合研究のインキュベーションをミッションとする新しい人材育成・研究拠点の形成」と「厳正で透明な評価システムに基づいた新しい人材登用システムを実践し、京都大学における新たなキャリアパスのモデルを提示すること」を主たる事業推進目的としています。

実施体制



達成目標(ミッションステートメント)

・若手研究者の評価

3年目終了時にピアレビュー(学内外の専門家評価)
A判定なら研究グラント(研究加速資金)を与え、上級ポストへ登用

明確な評価基準(資金、招待講演、将来性など)

5年目に最終評価→テニュア資格者(半数以上)

・人材育成システム

適正な評価システムの構築、若手育成プログラムの充実(キャリアパス多様化)

総合展示

(宇治おうばくプラザ)①